

2026 年 10 月 26 日

SCSK株式会社

株式会社 Insight Edge

SCSKと Insight Edge が、 AWS ジャパンのフィジカル AI 開発支援プログラム最終成果発表会に登壇

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、アマゾン ウェブ サービス(以下 AWS) ジャパン合同会社が 2026 年 8 月 31 日に開催した「フィジカル AI 開発支援プログラム by AWS ジャパン」の最終成果発表会に、SCSKのチームリーダー・下條和真と株式会社 Insight Edge(以下 Insight Edge)のリードデータサイエンティスト・山科勇輔氏が共同で登壇しました。4 足歩行ロボットの実用化に向けた取り組みの第一歩として、SCSKが保有するデータセンターでの警備・巡回への活用に向け、SCSKによるロボット行動を制御する AI モデル開発と、Insight Edge による実空間を再現した仮想環境(デジタルツイン)の精度評価について紹介しました。

プログラム概要

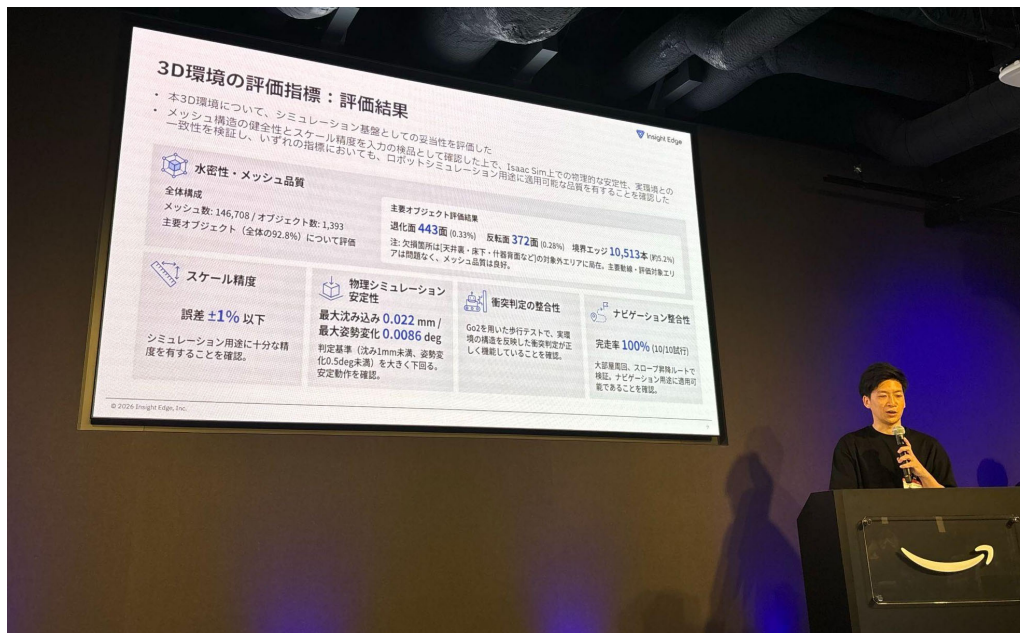
本プログラムは、AWS ジャパンがフィジカル AI 領域の開発を支援する取り組みです。2026 年 3 月から約半年間にわたり実施され、選定された 51 社が参加しました。最終成果発表会では、参加企業の一部が開発に取り組んだ内容や成果を共有しました。

発表概要: 4 足歩行ロボットによるデータセンターの警備・巡回

SCSKのチームリーダー・下條和真と、Insight Edge のリードデータサイエンティスト・山科勇輔氏が登壇しました。SCSKは、視覚情報と言語指示をもとにロボットの行動を制御する VLA(Vision-Language-Action)モデルの開発について紹介しました。Insight Edge は、実空間を 3D 再構成した仮想環境について、寸法の再現性や物理シミュレーションの安定性、衝突判定・移動経路の整合性などを評価した内容を紹介しました。



SCSK株式会社 知財・技術戦略本部 先進技術開発部
チームリーダー 下條 和真



株式会社 Insight Edge エンジニアリング部 データサイエンスチーム
リードデータサイエンティスト 山科 勇輔氏

今後の方向性

今後は、データセンターの警備・巡回への活用に向け、シミュレーションで得られた知見を実機での検証につなげていくことを目指します。また、Insight Edge は、今回の仮想環境の精度評価で得られた知見を、フィジカル AI 開発における検証支援への活用につなげていく方針です。

AWS 公式ブログ

当日の成果発表会の模様は、AWS 公式ブログに掲載されています。

以下の記事よりご覧ください。

<https://aws.amazon.com/jp/blogs/news/aws-japan-physical-ai-development-support-program-results/>

SCSK株式会社について

SCSK株式会社は、コンサルティングから、システム開発、検証サービス、IT インフラ構築、IT マネジメント、IT ハード・ソフト販売、BPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)まで、ビジネスに必要なすべての IT サービスをフルラインアップで提供しています。また、IT を軸としたお客様や社会との共創による、さまざまな業種・業界や社会の課題解決にむけた新たな挑戦に取り組んでいます。

<https://www.scsk.jp/>

株式会社 Insight Edge について

株式会社 Insight Edge は、2019 年に住友商事グループのデジタルトランスフォーメーション(DX)を加速する技術専門会社として設立されました。先端のデジタル・AI テクノロジーを活用し、業務・ビジネス課題の整理から仮説検証(PoC)、アジャイルな開発、実装・定着までを一貫して支援しています。総合商社グループで培った実践知とデジタル専門人材の技術力を掛け合わせ、現場で価値を生み続ける DX の実現に取り組んでいます。

<https://insightedge.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

SCSK株式会社

知財・技術戦略本部 先進技術開発部

E-mail: physical-ai-tech@scsk.jp

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。